

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成 22 年 12 月分)

大 阪 市 港 湾 局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

- 1. 調査概要 I - 1
- 2. 工事の実施状況 I - 3
- 3. 調査結果の概要 I - 4

II 事後調査結果

- 1. 大気質 II - 1
- 2. 水質 II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 22 年 12 月（大気質、水質）の事後調査の概要は表-1 に、調査地点の位置は図-1 に示すとおりである。

表-1 事後調査の概要（平成 22 年 12 月）

環境項目		調査項目	調査地点等	調査期間等
大気質	一般環境	二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ ,NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1 点 南港中央公園局	平成 22 年 12 月 1 日～31 日 (通年連続)
水質	一般項目	水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N)、全磷(T-P) 透明度、水温、塩分、濁度、 浮遊物質(SS)、クロロフィル a	5 点 (1～5) × 2 層 上層：海面下 1m 下層：海底面上 2m	平成 22 年 12 月 21 日 (1 回/月)
	埋立中の濁り等監視 (廃棄物処分場周辺)	放流水及び内水	濁度、水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水 1 点 平成 22 年 12 月 1 日～28 日 ^{注1} (連続測定)
			浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS)	放流水 1 点 内水 1 点 (処理原水) 平成 22 年 12 月 7、14、21 日 (1 回/週)
			水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)	平成 22 年 12 月 14 日 (1 回/月)

注 1：12 月 29 日～12 月 31 日は、排水処理を停止し、放流を止めていたため欠測。

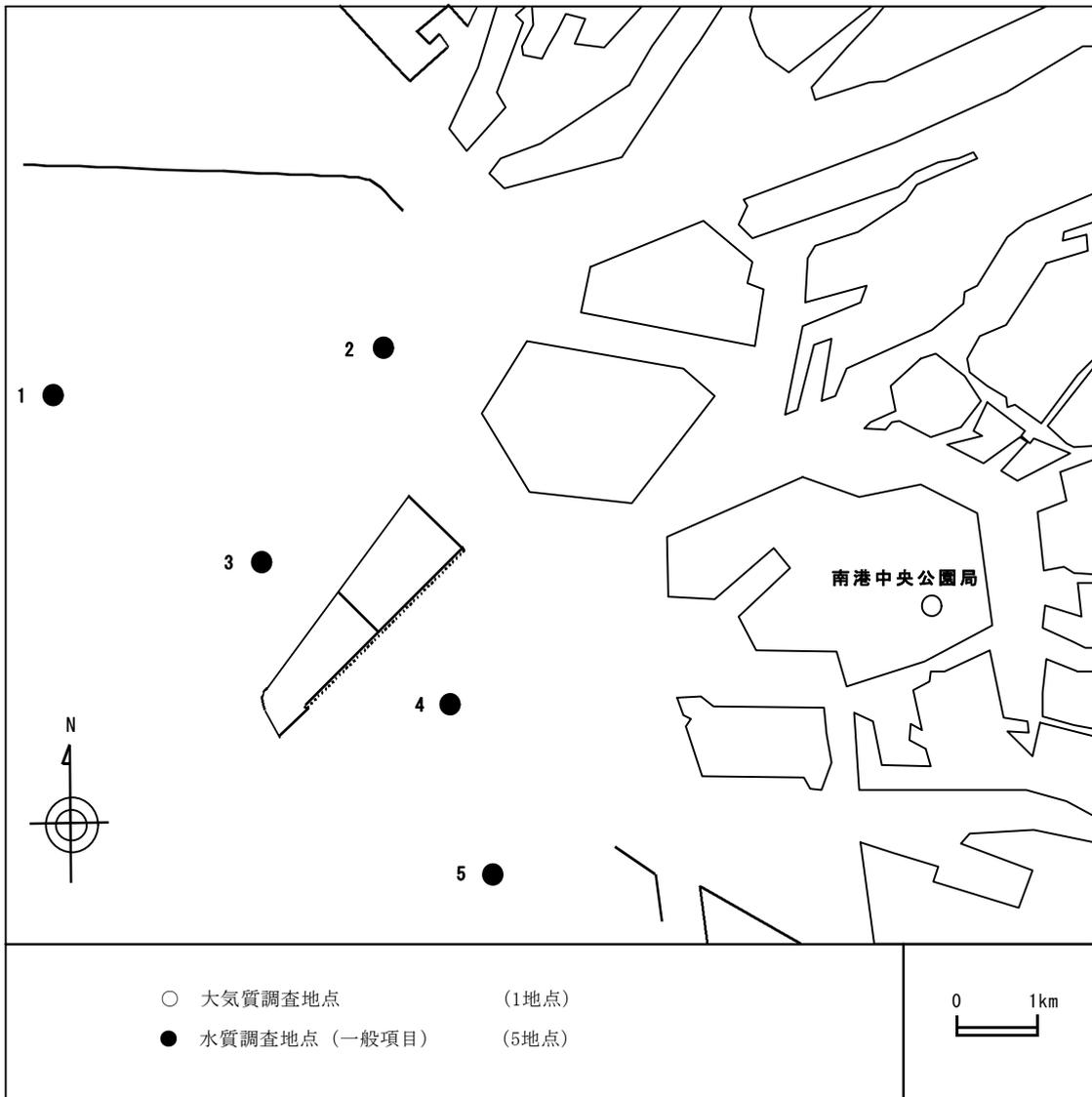


図-1(1) 調査地点(大気質、水質(一般項目))(平成22年12月)

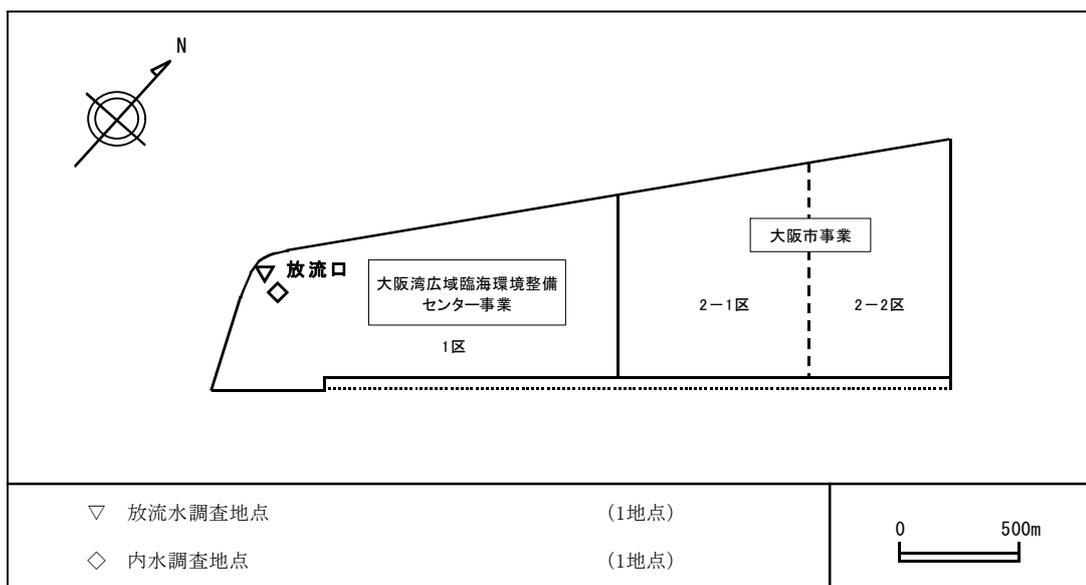
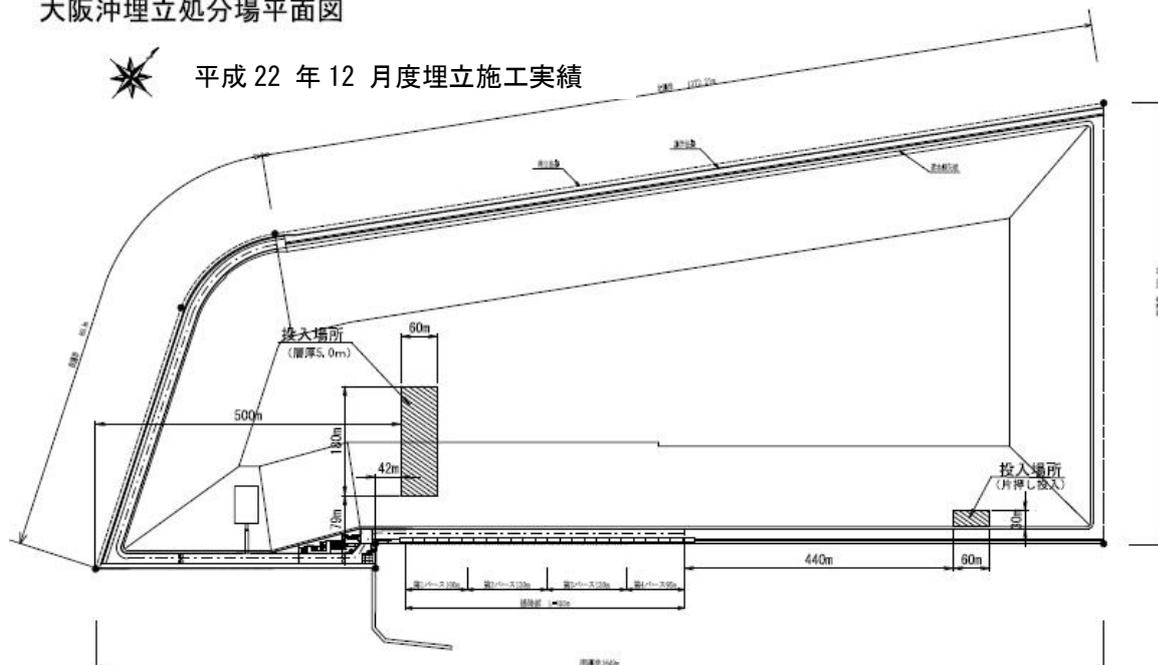


図-1(2) 調査地点(水質(放流水及び内水))(平成22年12月)

2. 工事の実施状況

平成 22 年 12 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。

大阪沖埋立処分場平面図



埋立量 (m ³)	進捗率 (%)
777,274	5.6

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (平成 22 年 12 月)

3. 調査結果の概要

(1) 大気質

1) 二酸化硫黄 (SO₂)

二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、0.005ppmであった。また、日平均値の最高値は0.011ppm、1時間値の最高値は0.035ppmであり、環境基準値(日平均値:0.04ppm、1時間値:0.1ppm)を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂)

二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、0.025ppmであった。また、日平均値の最高値は0.059ppmであり、環境基準値(日平均値:0.04~0.06ppmのゾーン内またはそれ以下)の範囲内であった。

3) 浮遊粒子状物質 (SPM)

浮遊粒子状物質(SPM)の月平均値は、0.026mg/m³であった。また、日平均値の最高値は0.056mg/m³、1時間値の最高値は0.090mg/m³であり、環境基準値(日平均値:0.10mg/m³、1時間値:0.20mg/m³)を下回っていた。

(2) 水質 (一般項目)

1) 水素イオン濃度 (pH)

水素イオン濃度(pH)は上層、下層共に8.2~8.3の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値(7.8以上8.3以下)の範囲内であった。

2) 化学的酸素要求量 (COD)

化学的酸素要求量(COD)は上層で1.9~2.3mg/L、下層で1.5~1.7mg/Lの範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値(3mg/L)を下回っていた。

3) 溶存酸素量 (DO)

溶存酸素量(DO)は上層で8.5~8.9mg/L、下層で7.6~8.2mg/Lの範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値(5mg/L)を満たしていた。

4) 全窒素 (T-N)

全窒素(T-N)は上層で0.72~0.87mg/L、下層で0.42~0.57mg/Lの範囲にあり、上層では全て調査地点で環境基準値(0.6mg/L)を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点1(0.81mg/L)、調査地点2(0.87mg/L)、調査地点3(0.84mg/L)、調査地点4(0.76mg/L)、調査地点5(0.72mg/L)であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成12年度)は、上層で0.46

～2.1mg/Lであり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全磷 (T-P)

全磷 (T-P) は上層で 0.054～0.064mg/L、下層で 0.038～0.048mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点で環境基準値 (0.05mg/L) を上回っており、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.062mg/L)、調査地点 2 (0.064mg/L)、調査地点 3 (0.059mg/L)、調査地点 4 (0.057mg/L)、調査地点 5 (0.054mg/L) であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は、上層で 0.021～0.15mg/L であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層、下層共に 1～2 度(カリン)の範囲であった。

7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で報告下限値未満(<1mg/L)～2mg/L、下層で 1～4mg/L の範囲であった。

8) クロフィル a

クロフィル a は上層で 2～4 μ g/L、下層では 1～2 μ g/L の範囲であった。

(3) 水質 (放流水及び内水)

1) 放流水 (連続測定)

濁度は、0.0～0.5 度(カリン) (平均値 0.1 度(カリン)) の範囲であった。

水温は、8.2～14.8℃ (平均値 11.0℃) の範囲であった。

pH は、7.6～8.7 の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値 (5.0 以上 9.0 以下) の範囲内であった。

COD は、3.0～4.2mg/L (平均値 4.0mg/L) の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値 (90mg/L) 及び管理目標値 (40mg/L) を下回っていた。

DO は、No.1 接触酸化槽において 9.9～10.0mg/L (平均値 10.0mg/L)、No.2 接触酸化槽において 9.4～10.0mg/L (平均値 10.0mg/L) の範囲であった。

注：1. 水温は、分配槽の温度を測定。

2. DO については、測定計設置調整中のため、参考値として接触酸化槽での測定値を掲載。

2) 放流水、内水

①放流水

SS は、報告下限値未満 (<1mg/L) ~1.1mg/L (平均値 1.1mg/L) の範囲にあり、全測定を通じて放流水の基準値 (60mg/L) 及び管理目標値 (50mg/L) を下回っていた。

FSS は、全測定を通じて報告下限値未満 (<1mg/L) であった。

pH は、8.2 であり、放流水の基準値及び管理目標値の範囲内であった。

COD は、7.0mg/L であり、放流水の基準値及び管理目標値を下回っていた。

T-N は、2.5mg/L であり、放流水の基準値 (120mg/L、日間平均 60mg/L) 及び管理目標値 (30mg/L) を下回っていた。

②内水

SS は、1.9~4.2mg/L (平均値 3.0mg/L) の範囲であった。

FSS は、1.1~2.7mg/L (平均値 1.8mg/L) の範囲であった。

pH は 8.6、COD は 8.3mg/L、T-N は 2.9mg/L であった。

《 参 考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1) 大気質

項 目	基 準 値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2) 水質（海域）

類型	項 目	基 準 値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L 以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L 以上
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L 以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L 以下

注：水素イオン濃度、化学的酸素要求量及び溶存酸素量の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 規制基準等

(1) 水質（放流水・一般項目）

処分場	項 目	基 準 値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度（pH）	5.0 以上 9.0 以下	同左
	化学的酸素要求量（COD）	90mg/L 以下	40mg/L
	浮遊物質（SS）	60mg/L 以下	50mg/L
	窒素含有量（T-N）	120mg/L（日間平均60mg/L）以下	30mg/L

注：放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋。

II 事後調查結果

大気質測定結果総括表〔平成22年12月分〕

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	739
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	5
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	741
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	740
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

二酸化硫黄測定結果[平成22年12月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (水)	0.011	0.017
	2 (木)	0.006	0.010
	3 (金)	0.003	0.006
	4 (土)	0.005	0.008
	5 (日)	0.007	0.013
	6 (月)	0.011	0.018
	7 (火)	0.005	0.012
	8 (水)	0.004	0.011
	9 (木)	0.004	0.007
	10 (金)	0.005	0.008
別	11 (土)	0.008	0.017
	12 (日)	0.004	0.007
	13 (月)	0.003	0.009
	14 (火)	0.003	0.006
	15 (水)	0.004	0.006
	16 (木)	0.004	0.006
	17 (金)	0.004	0.008
	18 (土)	0.005	0.009
	19 (日)	0.006	0.011
	20 (月)	0.010	0.035
値	21 (火)	0.006	0.013
	22 (水)	0.006	0.020
	23 (木)	0.007	0.011
	24 (金)	0.006	0.011
	25 (土)	0.003	0.004
	26 (日)	0.004	0.008
	27 (月)	0.005	0.008
	28 (火)	0.007	0.013
	29 (水)	0.005	0.009
	30 (木)	0.005	0.009
	31 (金)	0.003	0.006
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		739	
月平均値 (ppm)		0.005	
日平均値の最高値 (ppm)		0.011	
1時間値の最高値 (ppm)		0.035	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果〔平成22年12月分〕

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日	1 (水)	0.078	0.194
	2 (木)	0.044	0.198
	3 (金)	0.003	0.009
	4 (土)	0.005	0.033
	5 (日)	0.026	0.076
	6 (月)	0.056	0.179
	7 (火)	0.022	0.091
	8 (水)	0.009	0.037
	9 (木)	0.003	0.009
	10 (金)	0.036	0.121
別	11 (土)	0.058	0.176
	12 (日)	0.002	0.009
	13 (月)	0.043	0.105
	14 (火)	0.015	0.051
	15 (水)	0.003	0.007
	16 (木)	0.005	0.012
	17 (金)	0.019	0.113
	18 (土)	0.003	0.014
	19 (日)	0.022	0.055
	20 (月)	0.095	0.280
値	21 (火)	0.066	0.154
	22 (水)	0.009	0.026
	23 (木)	0.002	0.009
	24 (金)	0.003	0.006
	25 (土)	0.001	0.004
	26 (日)	0.001	0.003
	27 (月)	0.006	0.017
	28 (火)	0.032	0.200
	29 (水)	0.003	0.013
	30 (木)	0.005	0.024
	31 (金)	0.001	0.001
有 効 測 定 日 数 (日)		31	
測 定 時 間 (時間)		741	
月 平 均 値 (ppm)		0.022	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.095	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.280	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果〔平成22年12月分〕

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (水)	0.059	0.088
	2 (木)	0.044	0.062
	3 (金)	0.016	0.035
	4 (土)	0.018	0.046
	5 (日)	0.036	0.052
別	6 (月)	0.049	0.069
	7 (火)	0.025	0.050
	8 (水)	0.023	0.043
	9 (木)	0.012	0.022
	10 (金)	0.039	0.056
	11 (土)	0.036	0.060
	12 (日)	0.014	0.027
	13 (月)	0.035	0.043
	14 (火)	0.025	0.040
	15 (水)	0.011	0.020
値	16 (木)	0.014	0.023
	17 (金)	0.023	0.050
	18 (土)	0.018	0.036
	19 (日)	0.031	0.051
	20 (月)	0.047	0.064
	21 (火)	0.043	0.056
	22 (水)	0.023	0.036
	23 (木)	0.018	0.044
	24 (金)	0.014	0.023
	25 (土)	0.007	0.013
	26 (日)	0.009	0.018
	27 (月)	0.017	0.032
	28 (火)	0.027	0.057
	29 (水)	0.012	0.022
	30 (木)	0.016	0.036
	31 (金)	0.005	0.008
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		741	
月平均値 (ppm)		0.025	
日平均値の最高値 (ppm)		0.059	
1時間値の最高値 (ppm)		0.088	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の 時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下 の日数 (日)		5	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。
その場合、日平均値の集計の対象としない。

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果[平成22年12月分]

測定局		南港中央公園		
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日	1 (水)	0.137	52.0	0.282
	2 (木)	0.088	22.0	0.259
	3 (金)	0.019	6.0	0.040
	4 (土)	0.023	35.0	0.079
	5 (日)	0.062	42.0	0.125
	6 (月)	0.105	43.0	0.240
	7 (火)	0.047	6.0	0.141
	8 (水)	0.032	12.0	0.080
	9 (木)	0.015	9.0	0.025
	10 (金)	0.075	39.0	0.168
別	11 (土)	0.094	12.0	0.236
	12 (日)	0.016	25.0	0.034
	13 (月)	0.078	34.0	0.147
	14 (火)	0.040	7.0	0.085
	15 (水)	0.013	6.0	0.027
	16 (木)	0.019	6.0	0.034
	17 (金)	0.042	7.0	0.163
	18 (土)	0.021	36.0	0.039
	19 (日)	0.053	44.0	0.106
	20 (月)	0.142	45.0	0.344
値	21 (火)	0.108	35.0	0.208
	22 (水)	0.032	7.0	0.062
	23 (木)	0.020	16.0	0.053
	24 (金)	0.017	6.0	0.028
	25 (土)	0.008	5.0	0.017
	26 (日)	0.010	7.0	0.021
	27 (月)	0.022	14.0	0.049
	28 (火)	0.060	8.0	0.257
	29 (水)	0.015	8.0	0.035
	30 (木)	0.021	7.0	0.058
	31 (金)	0.006	7.0	0.009
有効測定日数 (日)		31		
測定時間 (時間)		741		
月平均値 (ppm)		0.047		
日平均値の最高値 (ppm)		0.142		
1時間値の最高値 (ppm)		0.344		
月平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		53.0		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂ / (NO+NO₂) の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO₂ / (NO+NO₂)

$$= \frac{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和)}}{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO+NO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和)}}$$

浮遊粒子状物質測定結果[平成22年12月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日	1 (水)	0.056	0.080
	2 (木)	0.039	0.070
	3 (金)	0.025	0.086
	4 (土)	0.017	0.034
	5 (日)	0.033	0.051
	6 (月)	0.045	0.069
	7 (火)	0.019	0.069
	8 (水)	0.016	0.035
	9 (木)	0.016	0.034
	10 (金)	0.022	0.054
別	11 (土)	0.038	0.067
	12 (日)	0.019	0.037
	13 (月)	0.021	0.049
	14 (火)	0.014	0.038
	15 (水)	0.015	0.032
	16 (木)	0.019	0.048
	17 (金)	0.022	0.059
	18 (土)	0.026	0.047
	19 (日)	0.031	0.053
	20 (月)	0.052	0.090
値	21 (火)	0.042	0.073
	22 (水)	0.016	0.043
	23 (木)	0.033	0.062
	24 (金)	0.025	0.066
	25 (土)	0.016	0.042
	26 (日)	0.015	0.035
	27 (月)	0.019	0.035
	28 (火)	0.032	0.053
	29 (水)	0.015	0.032
	30 (木)	0.019	0.041
	31 (金)	0.014	0.028
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		740	
月平均値 (mg/m ³)		0.026	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.056	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.090	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果（風向・風速）[平成22年12月分]

測 定 局		南港中央公園			
項 目		風 速			最 多 風 向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	1 (水)	0.7	1.2	ESE	ESE
	2 (木)	1.4	4.1	ESE	NE, ESE
	3 (金)	3.3	8.0	W	WNW
	4 (土)	2.3	3.9	WNW	WNW
	5 (日)	0.8	1.9	WNW	NE, ENE, E, W, NNW
	6 (月)	0.8	1.7	WNW	WNW
	7 (火)	2.7	4.3	N	N
	8 (水)	1.5	2.4	N	WNW
	9 (木)	3.3	5.1	WNW	WNW
	10 (金)	0.8	1.4	ENE, WNW	NNE, ESE
	11 (土)	1.2	2.9	N	N
	12 (日)	1.5	2.8	N	N
	13 (月)	1.6	3.3	N	NNE, NE
	14 (火)	2.1	5.4	WNW	WNW
	15 (水)	3.8	5.5	WNW	WNW
値	16 (木)	3.4	5.3	WNW	WNW
	17 (金)	1.9	3.3	WNW	WNW
	18 (土)	2.2	3.8	WNW	WNW
	19 (日)	0.9	1.5	NW	N
	20 (月)	1.0	2.4	WSW	SSW, N
	21 (火)	1.3	2.6	NE	NNE
	22 (水)	2.1	4.3	NNW	WNW, NW
	23 (木)	1.7	3.7	WNW	WNW
	24 (金)	3.5	5.9	WNW	WNW
	25 (土)	4.7	6.1	WNW	WNW
	26 (日)	3.3	5.8	WNW	WNW
	27 (月)	2.5	5.9	WNW	WNW
	28 (火)	2.2	5.9	WNW	WNW
	29 (水)	3.7	5.5	WNW	WNW
	30 (木)	1.9	4.0	WNW	WNW
	31 (金)	4.6	7.4	WNW	WNW
測 定 時 間 (時間)		744			
月 平 均 風 速 (m/s)		2.2			
月 最 大 風 速 (m/s)		8.0			
月 最 多 風 向 (16方位)		WNW			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

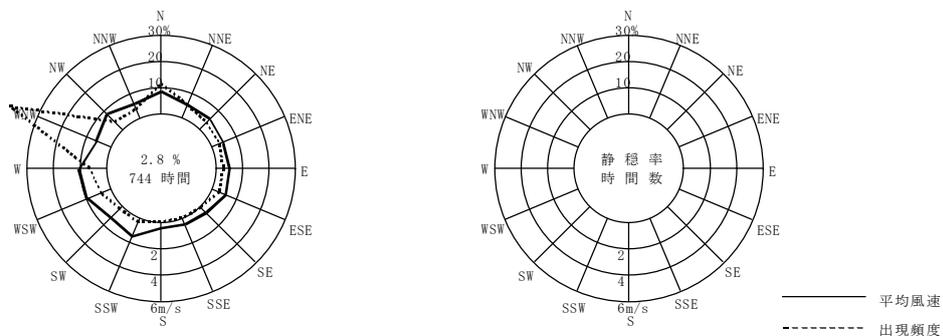
風向別出現頻度及び風向別平均風速[平成22年12月分]

項目	方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数		40	30	27	25	28	9	3	2	13	13	29	50	305	34	30	85	21	744
頻度 (%)		5.4	4.0	3.6	3.4	3.8	1.2	0.4	0.3	1.7	1.7	3.9	6.7	41.0	4.6	4.0	11.4	2.8	—
平均風速(m/s)		1.1	1.2	1.0	1.1	1.2	0.8	0.6	0.5	1.6	1.3	2.0	2.1	1.2	1.7	1.2	1.7	0.2	—

測定局：南港中央公園局

風向風速計高さ：14.2m

凡例



風配図 [平成22年12月分]

水質調査結果（一般項目）

[平成22年12月分]

調査日：平成22年12月21日

項目	調査点					最小値 ~ 最大値	平均値	
	1	2	3	4	5			
時刻	9:55	9:35	10:10	10:50	10:35	—	—	
透明度 [m]	4.5	4.1	4.5	4.7	4.8	4.1 ~ 4.8	4.5	
水温 [°C]	12.3	13.1	13.7	13.4	12.6	12.3 ~ 13.7	13.0	
	13.9	13.7	14.2	13.8	13.6	13.6 ~ 14.2	13.8	
塩分 [-]	27.8	30.2	29.4	30.6	31.3	27.8 ~ 31.3	29.9	
	32.2	32.0	31.6	31.6	32.1	31.6 ~ 32.2	31.9	
濁度 [度(カリン)]	1	2	1	1	1	1 ~ 2	1	
	2	1	1	1	1	1 ~ 2	1	
浮遊物質量 (SS) [mg/L]	2	2	1	<1	2	<1 ~ 2	2	
	4	1	4	2	3	1 ~ 4	3	
水素イオン濃度 (pH) [-]	8.2	8.2	8.2	8.3	8.3	8.2 ~ 8.3	—	
	8.2	8.3	8.3	8.3	8.3	8.2 ~ 8.3	—	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	2.0	2.1	1.9	2.3	2.3	1.9 ~ 2.3	2.1	
	1.6	1.7	1.5	1.5	1.6	1.5 ~ 1.7	1.6	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	8.5	8.5	8.5	8.5	8.9	8.5 ~ 8.9	8.6
	飽和度 [%]	7.9	7.9	7.6	8.0	8.2	7.6 ~ 8.2	7.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	95	98	98	98	102	95 ~ 102	98	
	93	93	90	94	96	90 ~ 96	93	
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.81	0.87	0.84	0.76	0.72	0.72 ~ 0.87	0.80	
	0.44	0.57	0.42	0.44	0.44	0.42 ~ 0.57	0.46	
全磷 (T-P) [mg/L]	0.062	0.064	0.059	0.057	0.054	0.054 ~ 0.064	0.059	
	0.038	0.048	0.038	0.038	0.045	0.038 ~ 0.048	0.041	
クロロフィル a (chl. a) [μ g/L]	3	4	2	3	2	2 ~ 4	3	
	1	2	1	1	2	1 ~ 2	1	

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水（連続測定：総括））

[平成22年12月分]

項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(カオリン)]	0.0	～	0.5	0.1
水温	[°C]	8.2	～	14.8	11.0
pH	[－]	7.6	～	8.7	－
COD	[mg/L]	3.0	～	4.2	4.0
DO(No.1)	[mg/L]	9.9	～	10.0	10.0
DO(No.2)	[mg/L]	9.4	～	10.0	10.0
特記事項	・水温は、分配槽の温度を測定。 ・DOについては、測定計設置調整中のため、参考値として接触酸化槽での測定値を掲載。 ※12月29日～12月31日は、排水処理を停止し、放流を止めていたため欠測。				

(定期測定)

調査日	時刻	放流水	
		水温	DO
		[°C]	[mg/L]
7(火)	14:40	14.1	8.2
14(火)	10:00	14.2	7.8
21(火)	9:30	11.3	8.6
特記事項			

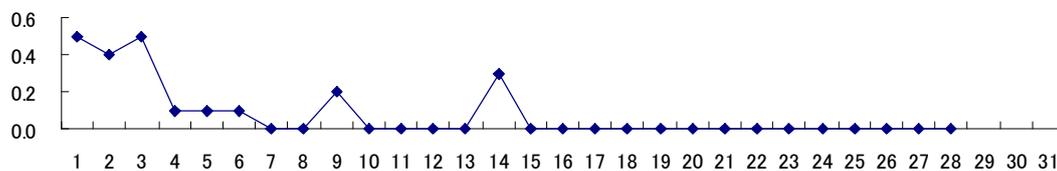
※ 定期測定：水温とDO（連続測定）は参考値のため、平成22年11月から週1回、放流水の簡易測定を行っており、その結果を示している。

水質様式第7号

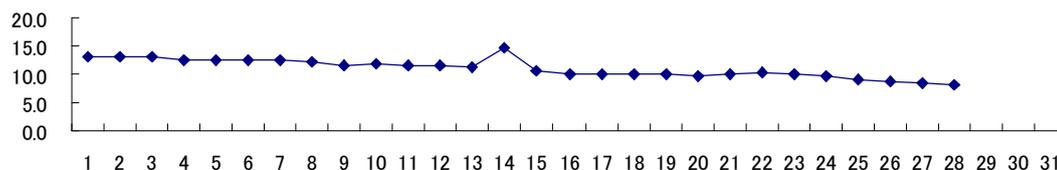
水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水（連続測定））

[平成 22 年 12 月分]

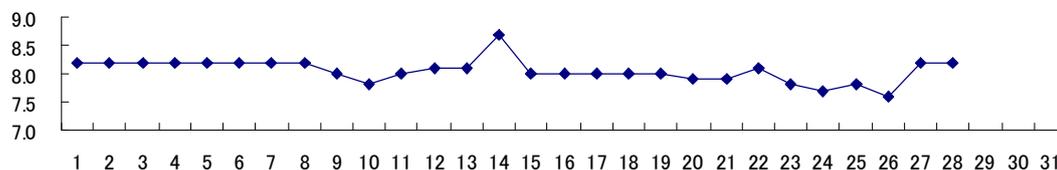
濁度[度(カリン)]



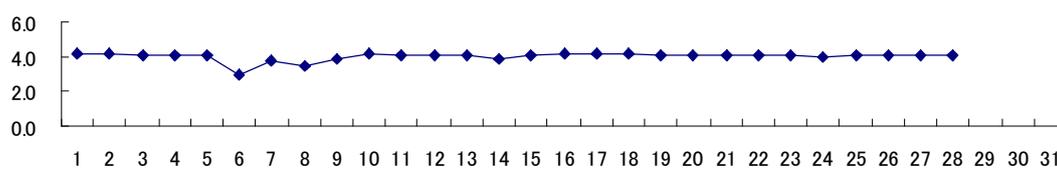
水温[°C]



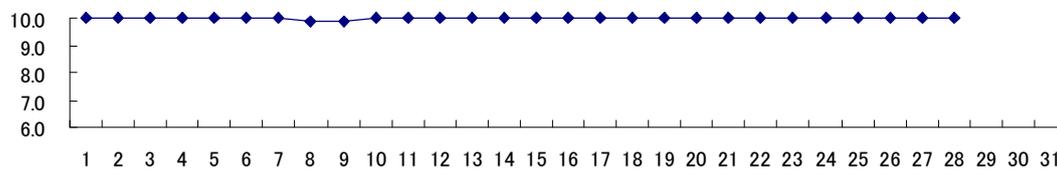
水素イオン濃度(pH)[-]



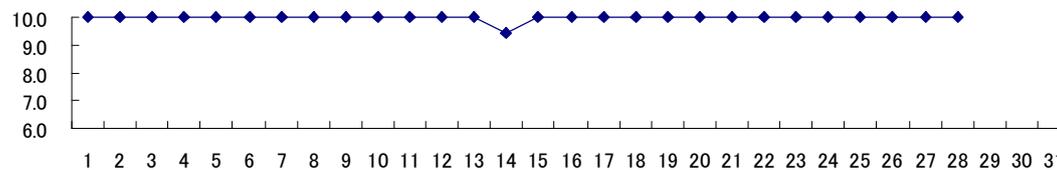
化学的酸素要求量(COD)[mg/L]



溶存酸素量(DO)[mg/L] No.1 接触酸化槽



溶存酸素量(DO)[mg/L] No.2 接触酸化槽



→ (月/日)

※12月29日～12月31日は、排水処理を停止し、放流を止めていたため欠測。

水質様式第 8 号

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水①） [平成22年12月分]

区分 項目 調査日	放流水			内水		
	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
7 (火)	14:40	1.1	< 1	14:50	4.2	2.7
14 (水)	10:00	< 1	< 1	10:10	2.8	1.5
21 (火)	9:30	1.1	< 1	9:20	1.9	1.1
平均値	—	1.1	< 1	—	3.0	1.8
最小値	—	< 1	< 1	—	1.9	1.1
最大値	—	1.1	< 1	—	4.2	2.7

特記事項

水質様式第 9 号

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水②） [平成22年12月分]

調査日：平成22年12月14日

区分 項目	放流水	内水
時刻	10:00	10:10
pH[—]	8.2(19℃)	8.6(19℃)
COD[mg/L]	7.0	8.3
T-N[mg/L]	2.5	2.9

特記事項
